

<令和4年度 第1回 (第172回)>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

令和4年 4月 ~ 6月期実績

令和4年 7月 ~ 9月期予測

令和4年5月23日~6月2日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調査対象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

(1) 対象地区（14商工会）

松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、平田村、船引町（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、南会津町、きたかた、猪苗代町、川内村、鹿島、内郷

(2) 対象企業数及び業種内訳210企業

製造業49企業、建設業35企業

小売業57企業、サービス業69企業

(3) 回答企業数204企業（回答率97.1%）

2. 調査対象期間

令和4年4月～6月期を対象とし、調査時点は令和4年6月1日とした。

















3. 調査方法

(1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査

(2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和4. 3. 1）のお天気マーク表

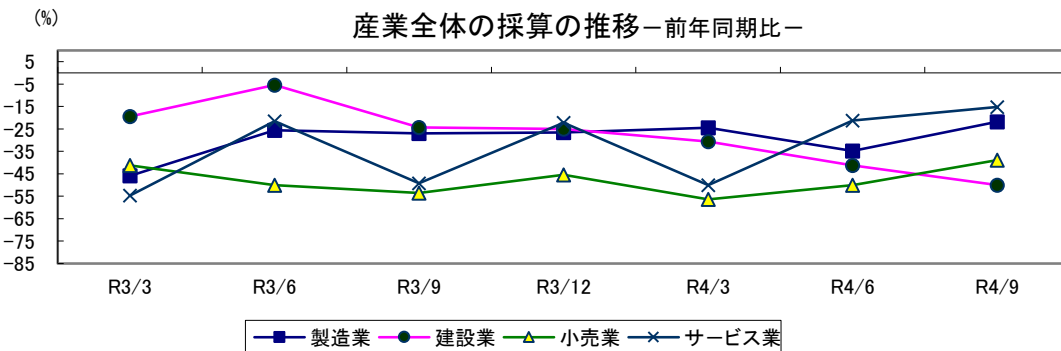
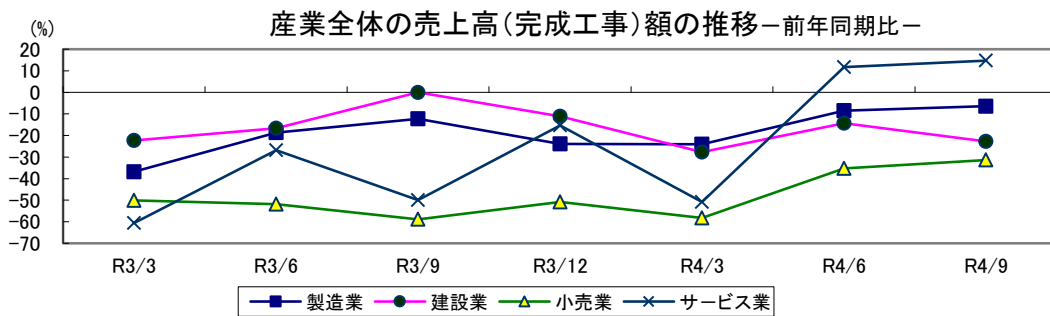
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 24.0 	△ 24.0 	△ 24.5 	△ 28.6 
建設業	△ 27.7 	△ 33.3 	△ 30.6 	△ 41.6 
小売業	△ 58.2 	△ 52.7 	△ 56.4 	△ 40.0 
サービス業	△ 50.8 	△ 38.9 	△ 50.0 	△ 45.3 

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和4年 4 ~ 6月期)の中小企業景況調査の結果によると、前年同期比DI値は、前期(令和4年1~3月期)と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(15.5ポイント改善)、建設業(13.4ポイント改善)で好転、小売業(23ポイント改善)、サービス業(62.5ポイント改善)で大幅な好転となっている。採算においては、製造業(10.3ポイント悪化)、建設業(10.6ポイント悪化)で悪化、小売業(6.4ポイント改善)でやや好転、サービス業(28.8ポイント改善)で大幅な好転となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和4年 7 ~ 9月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(2.1ポイント改善)でほぼ現状維持、建設業(8.5ポイント悪化)でやや悪化、小売業(3.8ポイント改善)、サービス業(3ポイント改善)でほぼ現状維持の見通しとなっている。採算においては、製造業(13ポイント改善)で好転、建設業(8.8ポイント悪化)でやや悪化、小売業(11.1ポイント改善)で好転、サービス業(6ポイント改善)でやや好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で来期まで小雨、建設業で今期小雨から来期は雨、小売業で来期まで雨、サービス業で来期まで薄日の見通しとなっている。製造業、サービス業で来期まで雨、建設業で今期雨から来期は大雨、小売業で今期大雨から来期は雨の見通しとなっている。



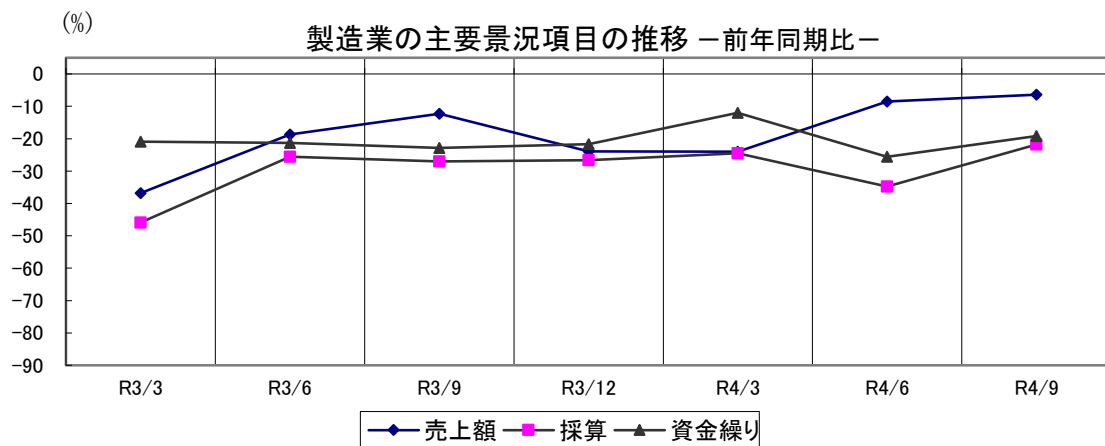
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 8.5 ☀️	△ 6.4 ☀️	△ 34.8 ☔️	△ 21.8 ☔️	<お天気マークの説明> <マークは各指標のDI値を示す> ☀️ +15%以上 晴 ☁️ +5%~+14.9% 薄日 ☁️ ±4.9% 曇 ☔️ -5%~ -14.9% 小雨 ☔️ -15%~ -49.9% 雨 ☔️ -50%以下 大雨
建設業		△ 14.3 ☀️	△ 22.8 ☔️	△ 41.2 ☔️	△ 50.0 ☔️	
小売業		△ 35.2 ☔️	△ 31.4 ☔️	△ 50.0 ☔️	△ 38.9 ☔️	
サービス業		11.7 ☁️	14.7 ☁️	△ 21.2 ☔️	△ 15.2 ☔️	

2. 製造業

今期(令和4年 4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス8.5ポイント(15.5ポイント改善の上向き)、採算でマイナス34.8ポイント(10.3ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス25.6ポイント(13.6ポイント悪化の下向き)と、売上高で好転、採算、資金繰りで悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は売上高でマイナス6.4ポイント(2.1ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス21.8ポイント(13.0ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス19.2ポイント(6.4ポイント改善のやや上向き)の見通しと、売上高でほぼ現状維持、採算で好転、資金繰りでやや好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



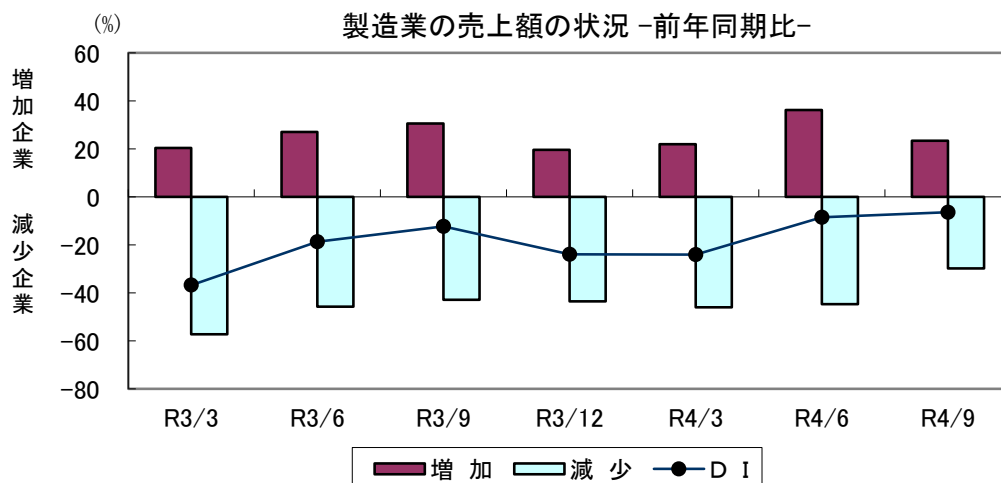
◎売上（加工）額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から14.2ポイント増加し、36.2%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から1.3ポイント減少し、44.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から15.5ポイント改善し、マイナス8.5ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して2.1ポイント改善し、マイナス6.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が12.8ポイント減少、「減少」と回答した企業が14.9ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎ 製造業の売上（加工）額（前年同期比）

	前期				今期		見通し
年 / 月	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
増加	20.4	27.1	30.6	19.6	22.0	36.2	23.4
減少	57.2	45.8	42.9	43.5	46.0	44.7	29.8
D I	△ 36.8	△ 18.7	△ 12.3	△ 23.9	△ 24.0	△ 8.5	△ 6.4



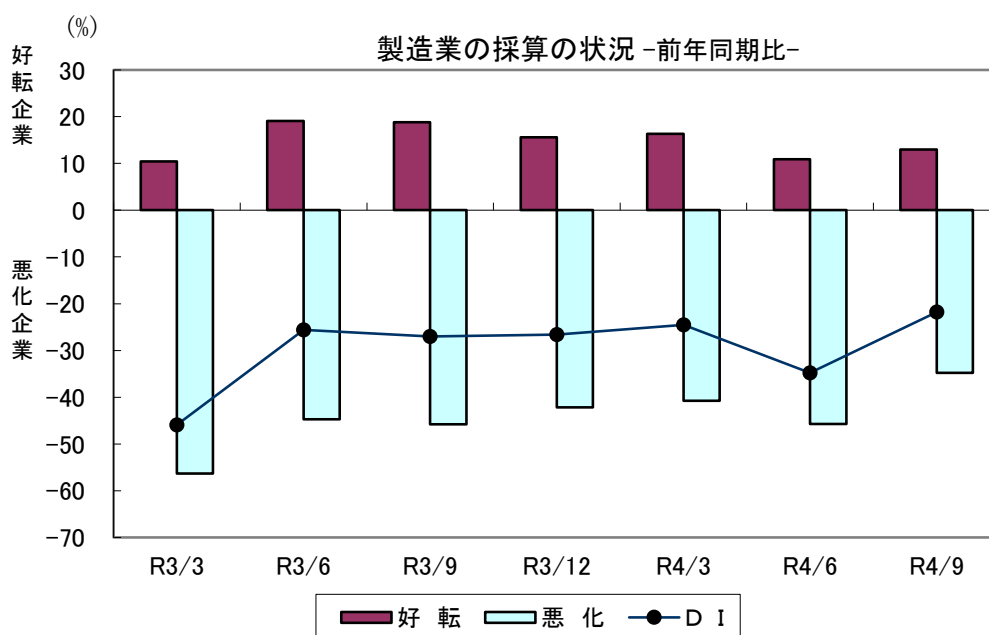
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.4ポイント減少し、10.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.9ポイント増加し、45.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.3ポイント悪化し、マイナス34.8ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して13.0ポイント改善し、マイナス21.8ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.1ポイント増加、「悪化」と回答した企業が10.9ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
好転	10.4	19.1	18.8	15.6	16.3	10.9	13.0
悪化	56.3	44.7	45.8	42.2	40.8	45.7	34.8
D I	△ 45.9	△ 25.6	△ 27.0	△ 26.6	△ 24.5	△ 34.8	△ 21.8



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から7.9ポイント減少し、2.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から5.7ポイント増加し、27.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.6ポイント悪化し、マイナス25.6ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.4ポイント改善し、マイナス19.2ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の2.1%、「悪化」と回答した企業が6.4ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

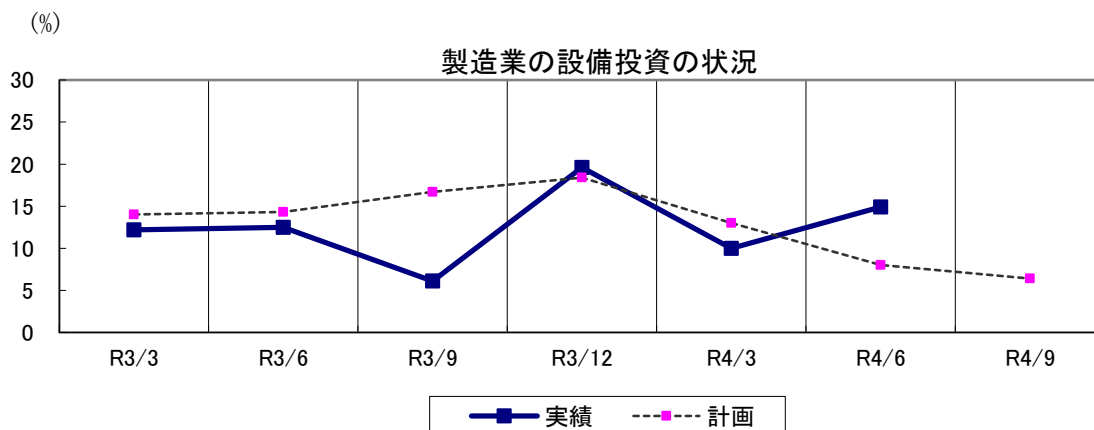
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
好転	8.3	6.4	4.2	8.7	10.0	2.1	2.1
悪化	29.2	27.7	27.1	30.4	22.0	27.7	21.3
D I	△ 20.9	△ 21.3	△ 22.9	△ 21.7	△ 12.0	△ 25.6	△ 19.2

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.9ポイント増加し14.9%となっている。投資内容では「生産設備」が71.4%、「工場建物」が28.6%、「車両・運搬具」「付帯施設」「OA機器」「福利厚生施設」が14.3%、他は0%となっている。

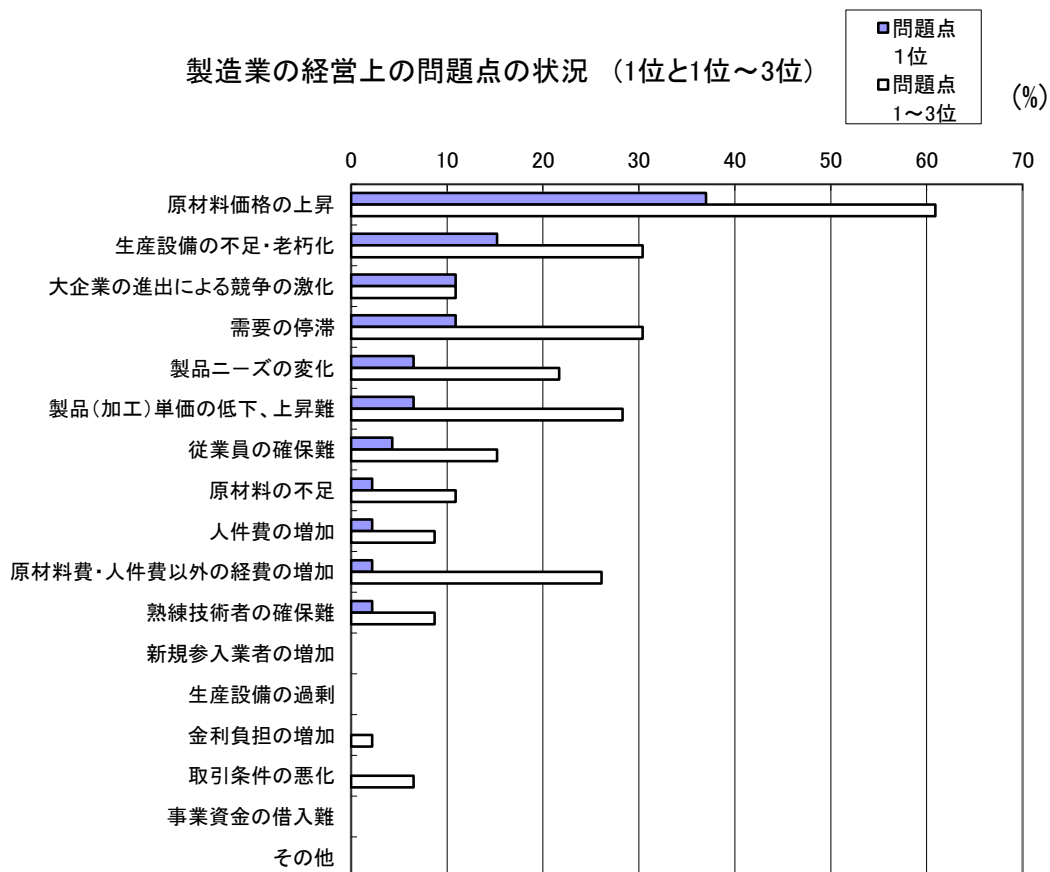
来期に設備投資を計画している企業は6.4%であり、今期計画から1.6ポイント減少、今期実績からは8.5ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「原材料価格の上昇」が37.0%、「生産設備の不足・老朽化」が15.2%、「需要の停滞」、「大企業の進出による競争の激化」が10.9%、他は10%未満となっている。

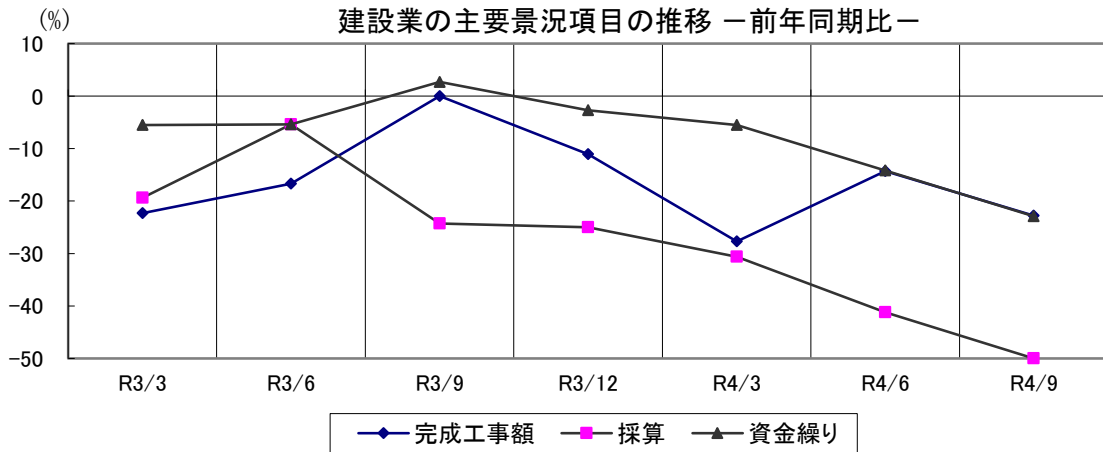
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が60.9%、「需要の停滞」、「生産設備の不足・老朽化」が30.4%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が28.3%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が26.1%、「製品ニーズの変化」が21.7%、「従業員の確保難」が15.2%、「原材料の不足」、「大企業の進出による競争の激化」が10.9%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(令和4年 4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス14.3ポイント(13.4ポイント改善の上向き)、採算でマイナス41.2ポイント(10.6ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス14.2ポイント(8.7ポイント悪化のやや下向き)と、売上高で好転、採算で悪化、資金繰りでやや悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス22.8ポイント(8.5ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス50.0ポイント(8.8ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス22.9ポイント(8.7ポイント悪化のやや下向き)の見通しと、売上高、採算、資金繰りでやや悪化の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



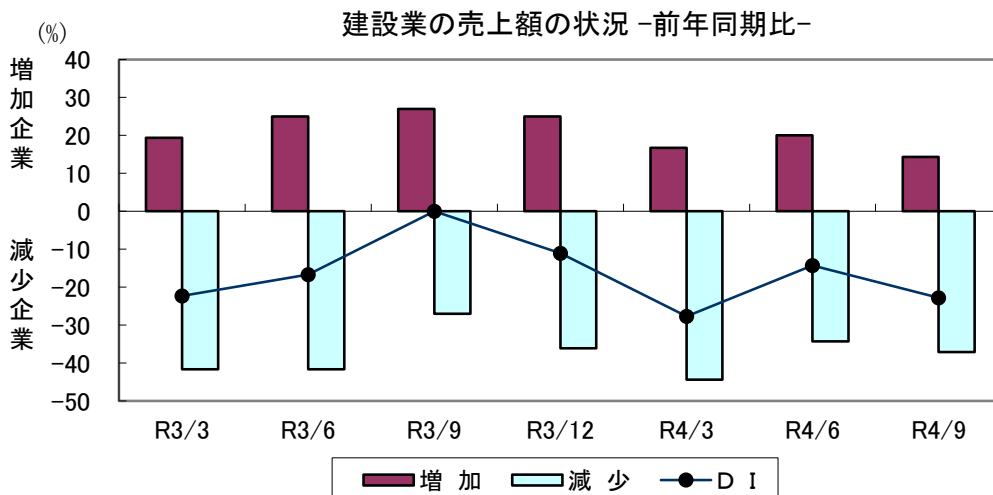
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から3.3ポイント増加し、20.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から10.1ポイント減少し、34.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から13.4ポイント改善し、マイナス14.3ポイントと上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.5ポイント悪化し、マイナス22.8ポイントとやや下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が5.7ポイント減少、「減少」と回答した企業が2.8ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
増 加	19.4	25.0	27.0	25.0	16.7	20.0	14.3
減 少	41.7	41.7	27.0	36.1	44.4	34.3	37.1
D I	△ 22.3	△ 16.7	0.0	△ 11.1	△ 27.7	△ 14.3	△ 22.8



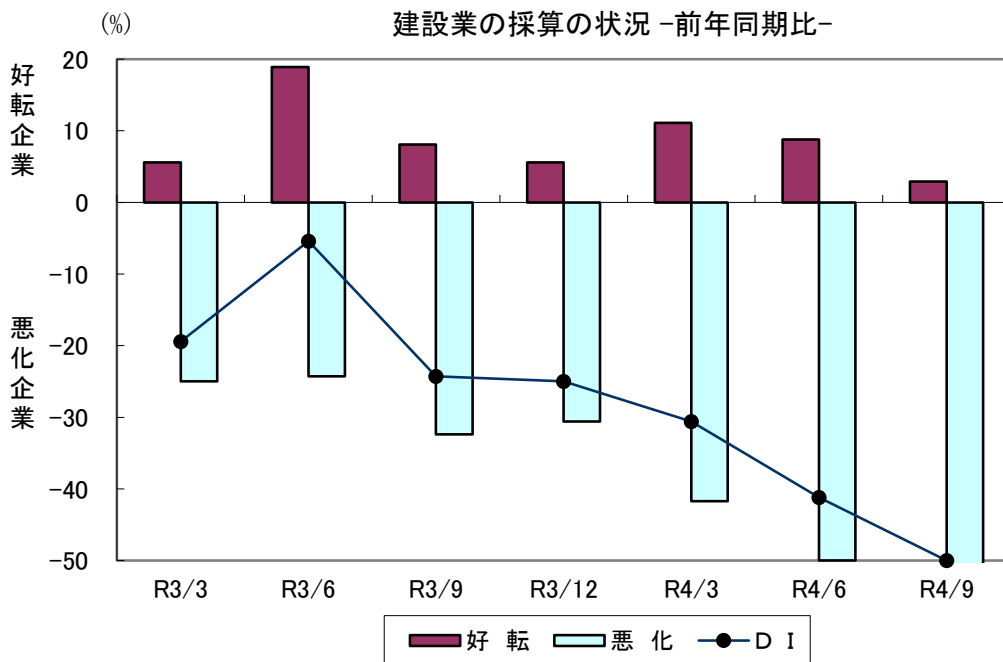
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.3ポイント減少し、8.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.3ポイント増加し、50.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.6ポイント悪化し、マイナス41.2ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.8ポイント悪化し、マイナス50.0ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が5.9ポイント減少、「悪化」と回答した企業が2.9ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
好転	5.6	18.9	8.1	5.6	11.1	8.8	2.9
悪化	25.0	24.3	32.4	30.6	41.7	50.0	52.9
D I	△ 19.4	△ 5.4	△ 24.3	△ 25.0	△ 30.6	△ 41.2	△ 50.0



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.7ポイント減少し、2.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から6.0ポイント増加し、17.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.7ポイント悪化し、マイナス14.2ポイントとやや下向き傾向となっている。

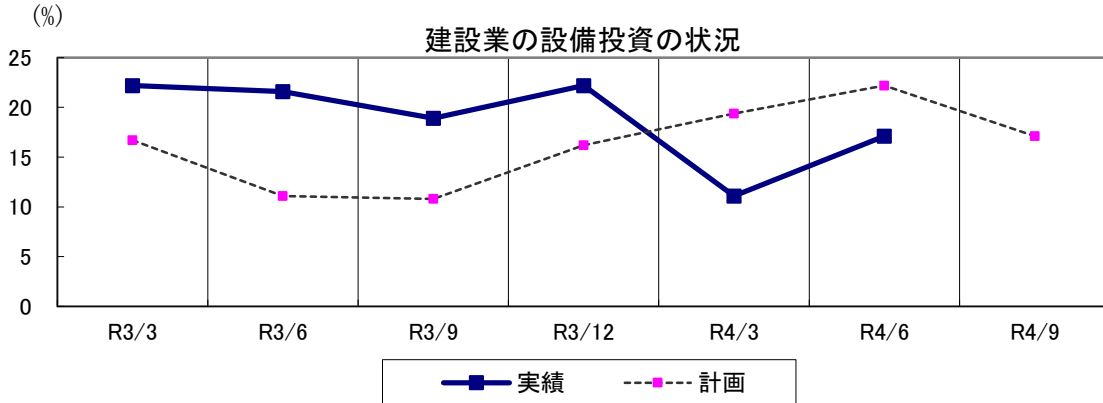
来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.7ポイント悪化し、マイナス22.9ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.9ポイント減少、「悪化」と回答した企業が5.8ポイント増加であることから、やや悪化の見通しとなっている。

◎建設業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
好転	5.6	8.1	8.1	5.6	5.6	2.9	0.0
悪化	11.1	13.5	5.4	8.3	11.1	17.1	22.9
D I	△ 5.5	△ 5.4	2.7	△ 2.7	△ 5.5	△ 14.2	△ 22.9

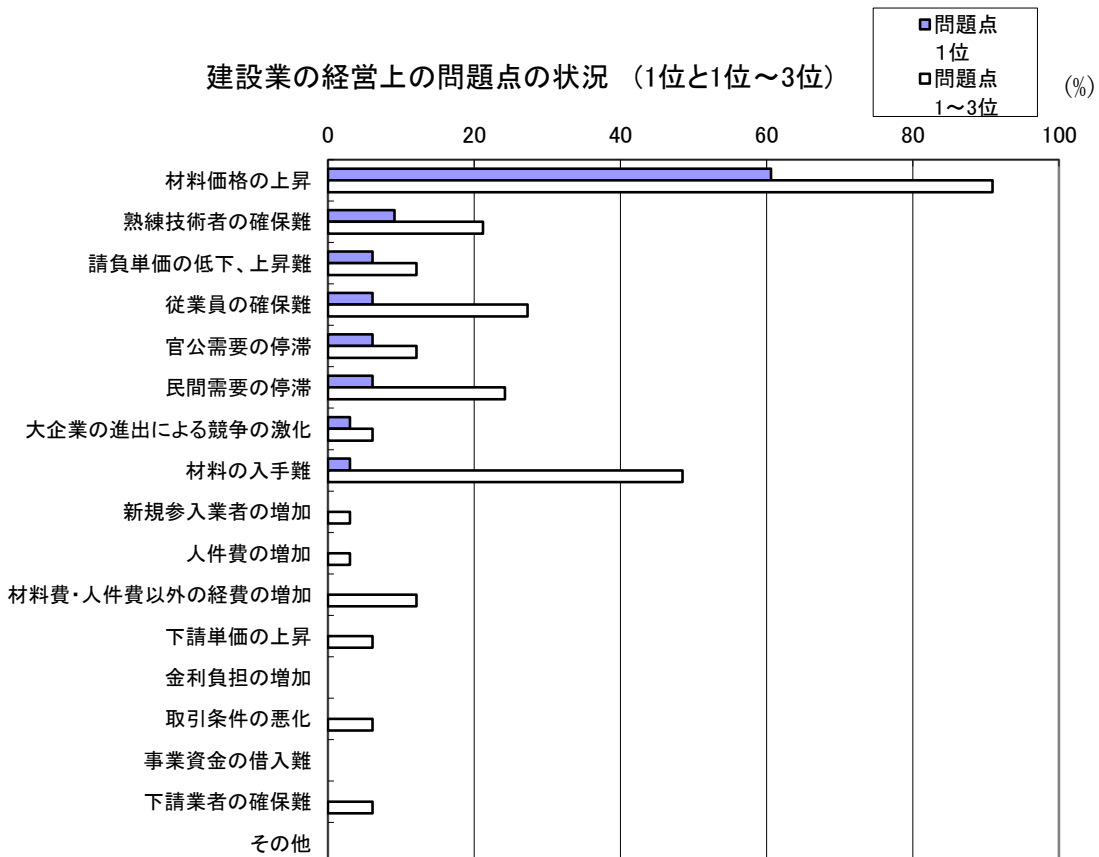
◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から6.0ポイント増加し17.1%となっている。投資内容では「建設機械」が66.7%、「建物」「車両・運搬具」「OA機器」が16.7%で、他は0%となっている。来期に設備投資を計画している企業は17.1%であり、今期計画から5.1ポイント減少、今期実績からは今期と同様の17.1%となっている。



◎経営上の問題点

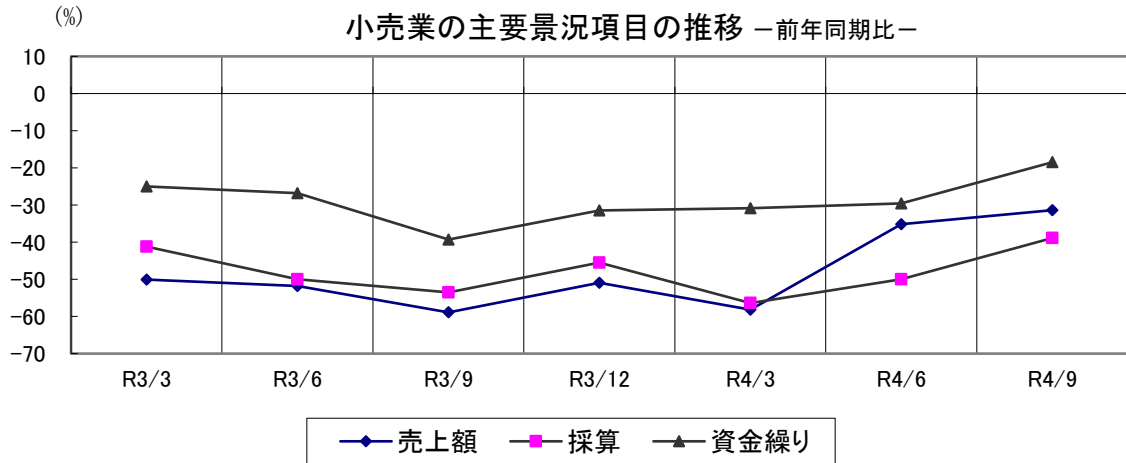
企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が60.6%、他は10%未満となっている。第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が90.9%、「材料の入手難」が48.5%、「従業員の確保難」が27.3%、「民間需要の停滞」が24.2%、「熟練技術者の確保難」が21.2%、「官公需要の停滞」、「材料費・人件費以外の経費の増加」、「請負単価の低下、上昇難」が12.1%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(令和4年 4 ~ 6月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス35.2ポイント(23.0ポイント改善の大幅な上向き)、採算でマイナス50.0ポイント(6.4ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス29.6ポイント(1.3ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で大幅な好転、採算でやや好転、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 7 ~ 9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス31.4ポイント(3.8ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス38.9ポイント(11.1ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス18.5ポイント(11.1ポイント改善の上向き)の見通しと、売上高でほぼ現状維持、採算、資金繰りで好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



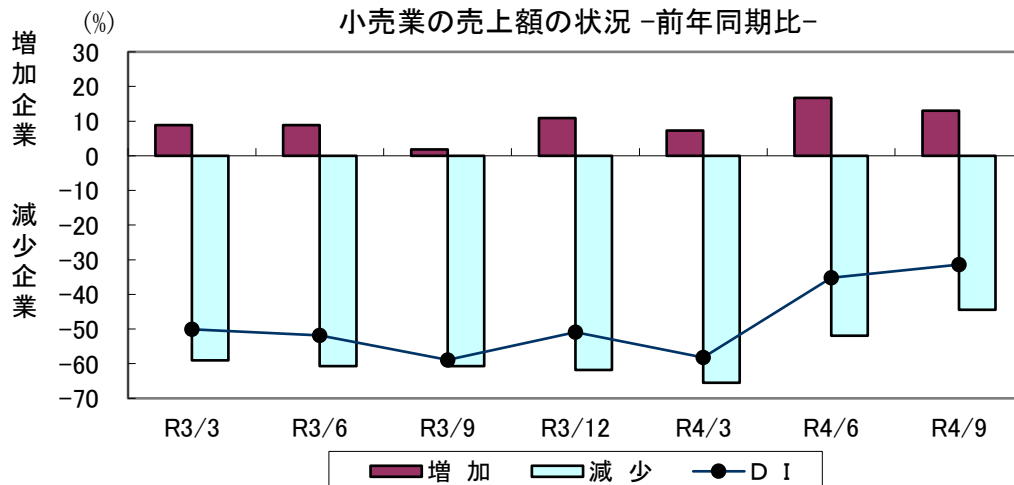
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から9.4ポイント増加し、16.7%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から13.6ポイント減少し、51.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から23.0ポイント改善し、マイナス35.2ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.8ポイント改善し、マイナス31.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.7ポイント減少、「減少」と回答した企業が7.5ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

					前 期	今 期	見通し
年 / 月	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
増 加	8.9	8.9	1.8	10.9	7.3	16.7	13.0
減 少	59.0	60.7	60.7	61.8	65.5	51.9	44.4
D I	△ 50.1	△ 51.8	△ 58.9	△ 50.9	△ 58.2	△ 35.2	△ 31.4



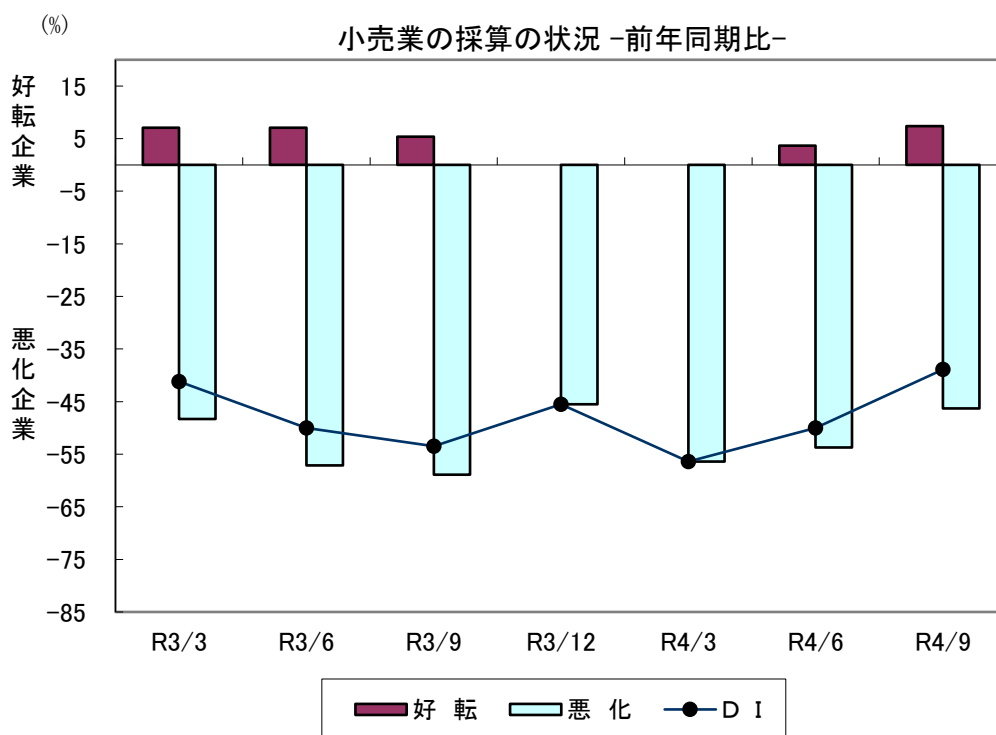
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.7ポイント増加し、3.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.7ポイント減少し、53.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.4ポイント改善し、マイナス50.0ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して11.1ポイント改善し、マイナス38.9ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.7ポイント増加、「悪化」と回答した企業が7.4ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月	前期				今期	見通し
	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/9
好転	7.1	7.1	5.4	0.0	0.0	3.7
悪化	48.3	57.1	58.9	45.5	56.4	53.7
DI	△ 41.2	△ 50.0	△ 53.5	△ 45.5	△ 56.4	△ 38.9



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.8ポイント減少し3.7%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.1ポイント減少し、33.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.3ポイント改善し、マイナス29.6ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して11.1ポイント改善し、マイナス18.5ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.9ポイント増加、「悪化」と回答した企業が9.2ポイント減少であることから、好転の見通しとなっている。

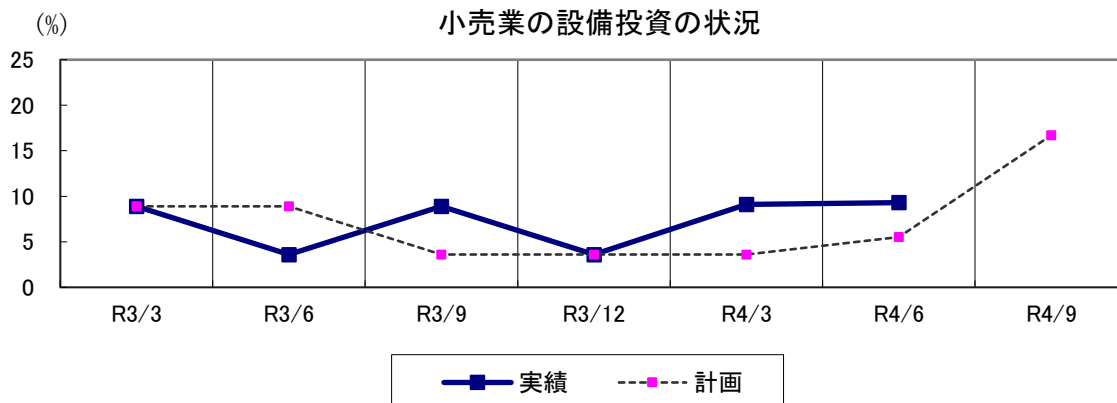
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月	前期				今期	見通し
	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/9
好転	3.6	1.8	1.8	0.0	5.5	3.7
悪化	28.6	28.6	41.1	31.5	36.4	33.3
DI	△ 25.0	△ 26.8	△ 39.3	△ 31.5	△ 30.9	△ 29.6

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から0.2ポイント増加し9.3%となっている。投資内容では「販売設備」「車両・運搬具」「OA機器」が40.0%、「付帯施設」が20.0%で、他は0%となっている。

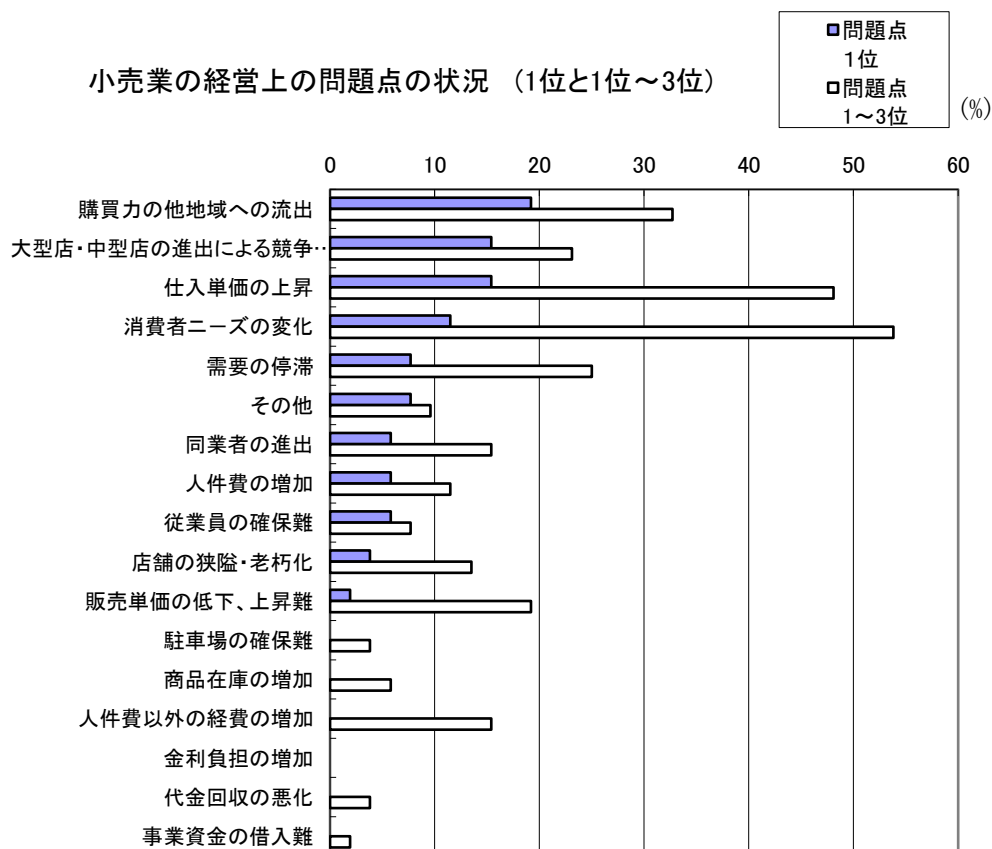
来期に設備投資を計画している企業は16.7%であり、今期計画から11.2ポイント増加、今期実績からは7.4ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「購買力の他地域への流出」が19.2%、「仕入単価の上昇」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が15.4%、「消費者ニーズの変化」が11.5%、他は10%未満となっている。

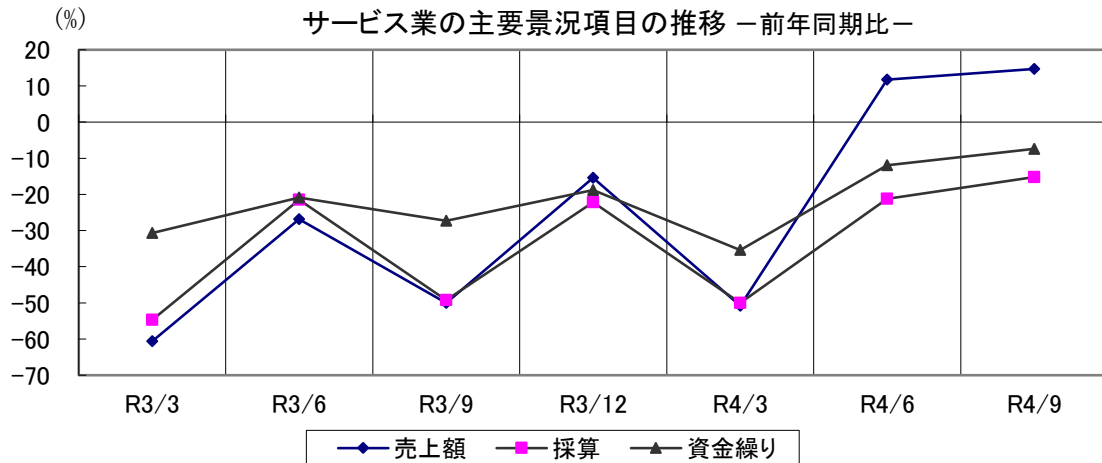
第1位～3位までの合計の問題点は、「消費者ニーズの変化」(複数回答以下同じ)が53.8%、「仕入単価の上昇」が48.1%、「購買力の他地域への流出」が32.7%、「需要の停滞」が25.0%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が23.1%、「販売単価の低下、上昇難」が19.2%、「人件費以外の経費の増加」、「同業者の進出」が15.4%、「店舗の狭隘・老朽化」が13.5%、「人件費の増加」が11.5%、他は10%未満となっている。



5. サービス業

今期(令和4年 4～6月期)の前年同期比DI値は、売上高で11.7ポイント(62.5ポイント改善の大幅な上向き)、採算でマイナス21.2ポイント(28.8ポイント改善の大幅な上向き)、資金繰りでマイナス11.9ポイント(23.5ポイント改善の大幅な上向き)と、売上高、採算、資金繰りで大幅な好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 7～9月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高で14.7ポイント(3.0ポイント改善のほぼ横ばい)、採算でマイナス15.2ポイント(6.0ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス7.4ポイント(4.5ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高、資金繰りでほぼ現状維持、採算で好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



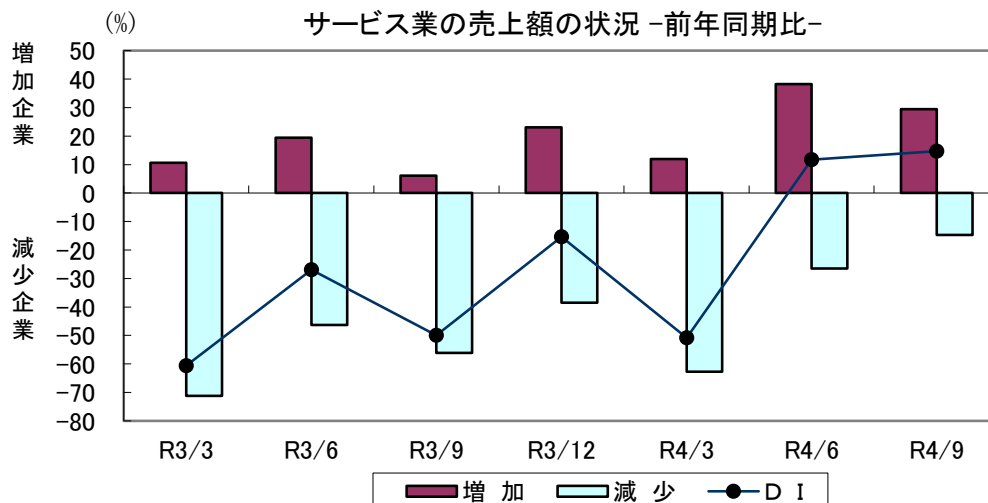
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から26.3ポイント増加し、38.2%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から36.2ポイント減少し、26.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から62.5ポイント改善し、11.7ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.0ポイント改善し、14.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が8.8ポイント減少、「減少」と回答した企業が11.8ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

◎サービス業の売上額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
増加	10.6	19.4	6.1	23.1	11.9	38.2	29.4
減少	71.2	46.3	56.1	38.5	62.7	26.5	14.7
D I	△ 60.6	△ 26.9	△ 50.0	△ 15.4	△ 50.8	11.7	14.7



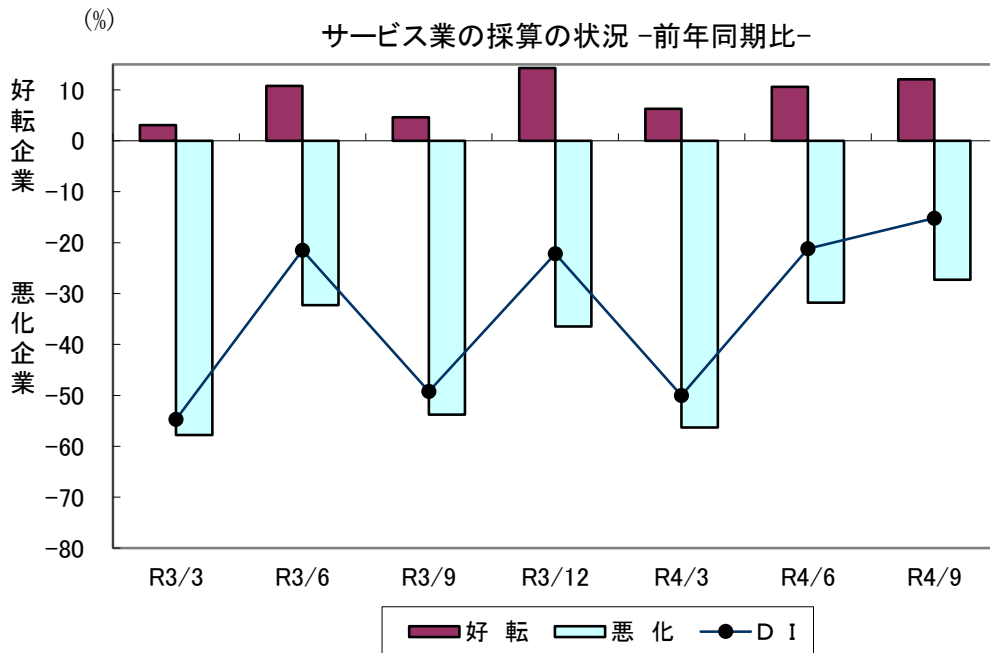
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.3ポイント増加し、10.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から24.5ポイント減少し、31.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から28.8ポイント改善し、マイナス21.2ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して6.0ポイント改善し、マイナス15.2ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.5ポイント増加、「悪化」と回答した企業が4.5ポイント減少であることから、やや好転の見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
好転	3.1	10.8	4.6	14.3	6.3	10.6	12.1
悪化	57.8	32.3	53.8	36.5	56.3	31.8	27.3
D I	△ 54.7	△ 21.5	△ 49.2	△ 22.2	△ 50.0	△ 21.2	△ 15.2



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から7.5ポイント増加し、9.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から16.0ポイント減少し、20.9%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から23.5ポイント改善し、マイナス11.9ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.5ポイント改善で、マイナス7.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.0ポイント減少、「悪化」と回答した企業が7.5ポイント減少であることから、ほぼ現状維持の見通しとなっている。

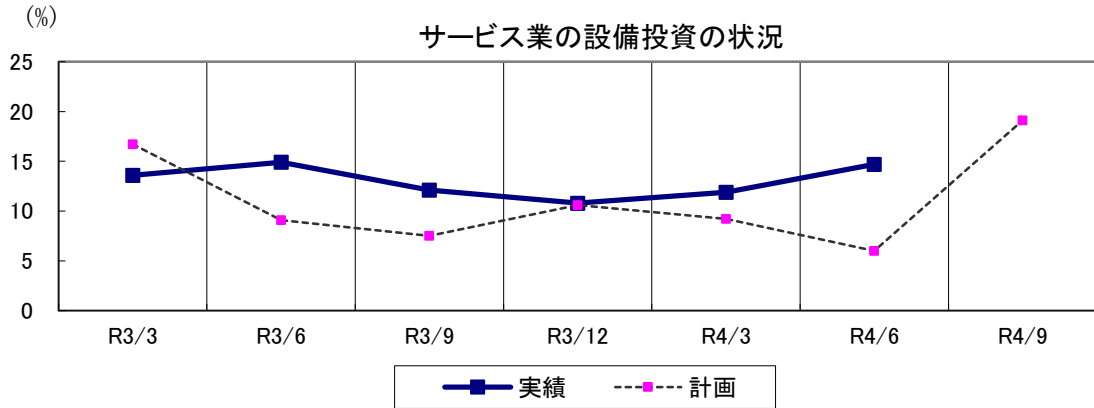
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

					前期	今期	見通し
年 / 月	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3	R4/6	R4/9
好転	6.2	9.0	3.0	7.8	1.5	9.0	6.0
悪化	36.9	29.9	30.3	26.6	36.9	20.9	13.4
D I	△ 30.7	△ 20.9	△ 27.3	△ 18.8	△ 35.4	△ 11.9	△ 7.4

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から2.8ポイント増加し14.7%となっている。投資内容では「建物」「サービス」「付帯施設」が30.0%、「車両・運搬具」「その他」が20.0%、「OA機器」が10.0%で、他は0%となっている。

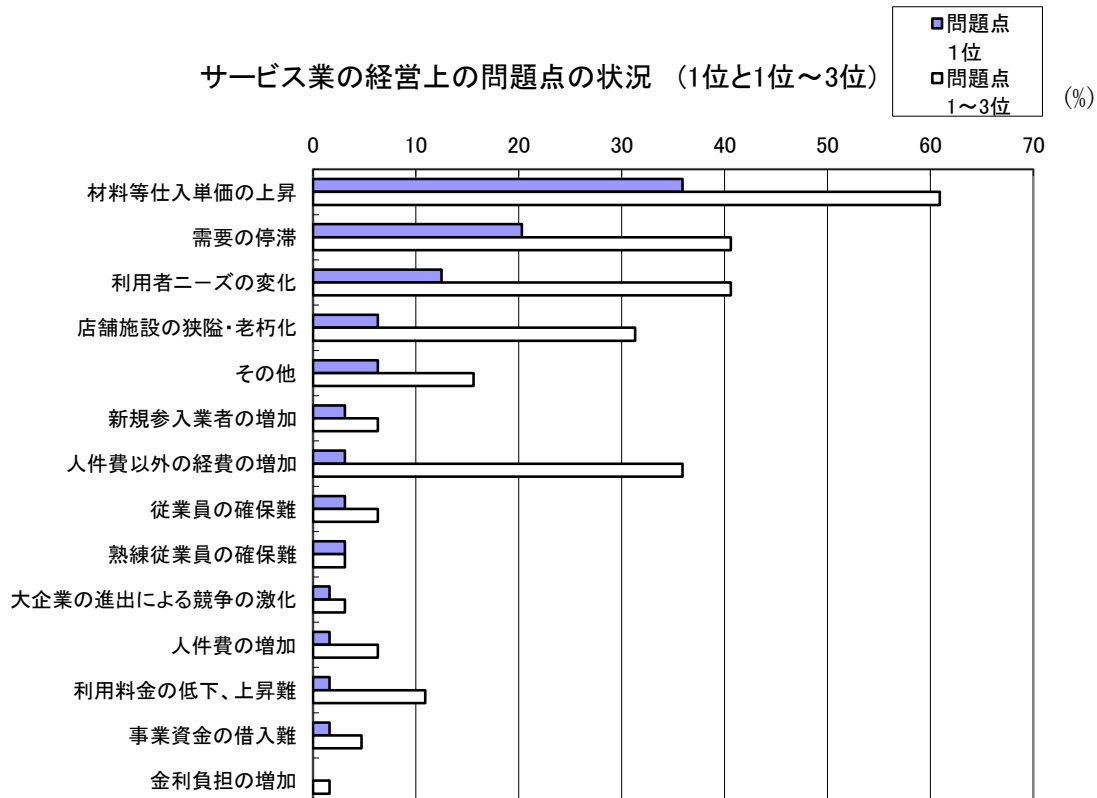
来期に設備投資を計画している企業は19.1%であり、今期計画から13.1ポイント増加、今期実績からは4.4ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が35.9%、「需要の停滞」が20.3%、「利用者ニーズの変化」が12.5%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)が60.9%、「需要の停滞」、「利用者ニーズの変化」が40.6%、「人件費以外の経費の増加」が35.9%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が31.3%、「その他」が15.6%、「利用料金の低下、上昇難」が10.9%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業				
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	業 種	企 業 数	構 成 比 (%)
食 料 品	11	23.4	総 合 工 事 業	25	71.4			
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	3	6.4	職 別 工 事 業	4	11.4			
織 維 工 業	1	2.1	設 備 工 事 業	6	17.1			
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.5						
木 材 ・ 木 製 品	1	2.1						
家 具 ・ 装 備 品	2	4.3						
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品								
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.3						
化 学 工 業								
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1	2.1						
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.1						
鉄 鋼 業								
金 属 製 品	4	8.5						
一 般 機 械 器 具	7	14.9						
電 気 機 械 器 具								
情 報 通 信 機 械 器 具								
電 子 部 品								
輸 送 用 機 械 器 具	1	2.1						
精 密 機 械 器 具	1	2.1						
そ の 他	8	17.0						
合 計	47	100.0	合 計	35	100.0			

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	17	36.2	10	28.6	43	79.6	44	64.7
3 ～ 5	10	21.3	10	28.6	10	18.5	14	20.6
6 ～ 10	5	10.6	6	17.1	1	1.9	5	7.4
11 ～ 20	8	17.0	6	17.1			2	2.9
21 ～ 50	3	6.4	3	8.6			3	4.4
51 ～ 100	4	8.5						
101 ～ 300								
合 計	47	100.0	35	100.0	54	100.0	68	100.0

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013